



今小キッズ マーケット まなびシート

出店準備から当日のふりかえりまで、自分で考えるための任意シートです。

保護者のみなさまへ

本事業は、児童が自分で考え、試し、相手と関わる経験を大切にする活動です。安全管理・金銭管理・困った時の助言をお願いしつつ、商品の説明、声かけ、値段交渉、並べ方などは、できる限り児童本人が考え、行動する機会として見守っていただきます。大人が先に正解を出しすぎると、子どもが考える機会が少なくなってしまいます。迷った時は「まずは子どもに聞いてみる」を意識し、問いかけによる支援をお願いします。

STEP 1

どんなお店にする？

お店の名前

お店の名前を書こう。

どんな人を買ってほしい？

例：低学年の子、本が好きな子、かわいいものが好きな子

販売するものとおすすめポイント

品物ごとに「何がよいところか」「どう説明するか」を考えてみましょう。



値段をどう決める？

高すぎないかな？ おつりは出しやすいかな？

お店の見せ方

看板、値札、並べ方、声かけの工夫を書いてみよう。

できたらチェック!

- ☐ 売ってはいけないものがないか見た
- ☐ 値札を見やすくつけた
- ☐ おつりのお金をおうちの人とたしかめた
- ☐ 品物のいいところを言える



当日チャレンジ&ふりかえり

売ることだけでなく、考える・伝える・工夫することも大切な学びです。



STEP 2

当日にチャレンジしたいこと

お客さんへの声かけ

どんな言葉で声をかける？

困った時の作戦

売れない時、迷った時、忙しい時はどうする？



今日うまくいったこと

売れた数だけでなく、説明できた、声をかけられた、工夫できたことも書きましょう。

次にやるなら変えたいこと

値段、並べ方、声かけ、品物の選び方など、次に生かせることを書きましょう。



おうちで話してみよう

「どうしてその値段にしたの?」「どんな声かけがうまくいった?」「買う人の気持ちはどうだった?」など、答えを教えるよりも、子どもが自分の言葉で考えられる質問をしてみてください。



今日のチャレンジ、よくがんばりました!